

## 10. 侵入警戒調査

### (1) ミバエ類

#### ① トラップ調査

##### ア 調査方法

4月から11月にかけてスタイナー型トラップを青果市場に常時設置し、原則として月1回（8月のみ2回）以上各害虫の捕獲の有無を確認した。誘引剤はミカンコミバエ種群・ウリミバエにユーゲルアD8、チチュウカイミバエにメドフライコールを用いた。誘引剤は月に1回（メドフライコールのみ8月は2回）新しく交換した。

##### イ トラップ設置場所

地域	調査地点
区部	江東区、大田区、板橋区、新宿区、足立区
多摩地域	八王子市、青梅市、多摩市、国立市、東久留米市

##### ウ 調査結果

調査期間中いずれの地点においてもミカンコミバエ種群、ウリミバエ及びチチュウカイミバエは誘殺されなかった。

#### ② 硫黄島調査

##### ア 調査方法

令和2年12月16～17日にミカンコミバエ用トラップを7箇所、チチュウカイミバエ用トラップを3箇所設置し、令和3年1月25日に回収して各害虫の捕獲の有無を確認した。誘引剤はミカンコミバエにユーゲルアD8、チチュウカイミバエにメドフライコールを用いた。

##### イ 調査結果

調査期間中、いずれのトラップにおいてもミカンコミバエ種群、ウリミバエ、チチュウカイミバエは捕獲されなかった。

### (2) ウメ輪紋ウイルス（プラムポックスウイルス）全国調査

#### ① 調査方法

「平成29年以降のウメ輪紋ウイルスの全国発生状況調査の実施について（平成29年2月27日付け28消安第5288号消費・安全局植物防疫課長通知）」に基づき、7月に4区市4地点の調査を実施した。

#### ② 調査場所

地域	調査地点
区部	世田谷区
多摩地域	檜原村、八王子市、武蔵野市

③ 調査結果

いずれの調査地点においても採取した検体からウイルスは検出されなかった。

**(3) キウイフルーツかいよう病（Psa3 系統）春季調査等**

① 調査方法

「キウイフルーツかいよう病の Psa3 系統の防除対策マニュアル（暫定版）（平成 30 年 5 月 22 日付け 30 消安第 892 号消費・安全局植物防疫課長通知）」第 5 の 5 に基づき、4 月から 6 月にかけて 5 園地の春季調査を実施した。

また、「キウイフルーツ苗木等検査実施要領」（平成 30 年 4 月 25 日付け 30 消安第 228 号農林水産省消費・安全局長通知）に基づき、穂木の生産園地 2 園地について、横浜植物防疫所と協力し検査を実施した。

② 調査場所

調査・検査	調査地点
春季調査	小平市、東村山市（計 5 園地）
苗木検査	小平市（2 園地）

③ 調査結果

いずれの園地においても、本病の発生は確認されなかった。